

眉山と鎧塚

●眉山は、頼山陽が西栗野村に宿泊した際に「眉を引いたように優美な山」と命名したもの。まさに秀麗。

●鎧塚古墳は、眉山山頂 231m(標高差約 207m)にある全長 82m の前方後円墳。琴塚古墳より古い 4 世紀後半に築造。

【発行:令和 7 年 11 月 16 日／企画編集:岩野田北まちづくりサロン内(仮称)眉山と鎧塚古墳を学ぶ会】

市歴史博物館で学芸員さんから説明を受けました

●眉山と鎧塚古墳について学び、情報を整理発信し、その魅力と価値を、多くの人々に知ってもらうことを主な目的に、「(仮称)眉山と鎧塚古墳を学ぶ会」9 月 21 日に発足しました。

●10 月 9 日、市歴史博物館を訪問し、鎧塚古墳について学芸員さんから説明を受けるとともに、出土品も鑑賞し、第 1 歩を踏み出しました。

●訪問では、岩野田、岩野田北両地区から 16 人が参加し、質疑応答にも熱が入りました。「200m を超える標高差で、この規模の前方後円墳が全国有数というのは新たなデータであること」、「開発等の緊急時を除き、考古学的には現状保存が原則で、鎧塚古墳も過去に発掘調査はなされていないこと」、「標高差・規模が類似の古墳が国指定史跡となっていることから、その経緯を把握したい」など、今後の活動に対して大いに参考になりました。



▲表土から出土の円筒埴輪や家形埴輪の破片を前に、鎧塚古墳について学芸員さんから説明を受ける。



YOROI ちゃん



◀岩野田、岩野田北両地区から 16 人が参加しました。当時は、折から開催されていた歴史博物館開館 40 周年記念特別展「岐阜城と織田信長」を観覧することもできました。

第2回例会を開催 今後1年間の活動計画について話し合いました

毎月第3日曜日、定例のまちづくりサロンに引き続き、「学ぶ会」の例会を開催しています。

第2回目となる10月19日、午前11時から、歴史博物館訪問の結果報告の後、今後の活動計画について話し合いました。

この日は、薮下浩・元歴史博物館館長さんにも出席いただき、ご助言をいただきました。

話し合った結果、活動計画は以下のとおりです。



MAYU りん



▲元歴史博物館館長の薮下浩さんから、貴重なアドバイスをいただきました。

【これまでの活動と今後1年間の活動計画】

期日	活動内容	摘要
R7.9.21	まちづくりサロン内に研究会を設置	・会報発行・ホームページ掲載(9/23)
R7.10.9	市歴史博物館を訪問	・学芸員による鎧塚古墳、三井田里戸籍に関する説明・出土品の閲覧 ・歴博特別展「岐阜城と織田信長」鑑賞 ・ホームページ掲載(10/14)
R7.10.19	例会の開催	・歴博訪問結果のまとめ ・今後の活動について協議 ・まちづくりの芽ファイルの作成
R7.10.25	まちづくり協議会で発足の説明	・参加者募集(例会の案内) ・趣意書と会報を配布
R7.11.16	例会の開催	・文献資料の学習(以下、継続)
R7.12.21	例会の開催	・国指定史跡の経緯調査へ
R8.1.18～	例会の開催	・会の規約、名称(時期を見計らって)
R8.3	眉山山頂視察	
R8.9	鎧塚古墳に関する報告書(1次)案	・1年間の活動成果のまとめ

※活動を通じて、その都度、内容の追加・見直しあり。

●活動目標

- ①眉山と鎧塚古墳を中心にデータ収集・整理・蓄積
- ②住民・市民に学びの場の提供(例会・講演会・現地視察など)
- ③情報発信(HP・会報・地域情報紙など)
- ④住民参加の促進(②・③・応談など)
- ⑤地域の連携
- ⑥まちづくり協議会としての活動に反映

●活動内容

- ・古墳及び美濃国の学習(文献調査)
- ・北部地域の古墳の実態把握(文献調査、現地調査)
- ・他の国史跡の指定経緯(照会等)
- ・第1次報告書とりまとめ(R8.9をめぐりに発刊し、その後の活動の方向性を見出す)
- ・小中学校はじめ地域及び近隣との連携
- ・公民館へ講座の企画提案
- ・会報・ホームページ・地域情報紙での情報提供